

うその
の
大
安
賣

強情

各様方業所機地能事由靈有は説極不存存以
 獲有私義給奉来受つたふ沢山は入念其教嘆八面
 弟も有之する何うと成はは好治身極念入うふら
 此らの中其の法を立たせるといを展ううげい靈六
 安を名とふ中法をつぬの合結は間にお智は用向
 大靈有るれり無然又正然も極方と云ふらしく此風
 説之極秘とて其希上の以上

一方便

十二銅

一呪

生料二十八分
口松久三

一謀計

時中書
正好の身

一商人の嘘

元通をたう
差上りぬ

一女郎の嘘

金三分より
四百文迄

一噂日の嘘

毎うらむと
実うらう



鉄炮所

うそのきや

孫次家名猪

己存開高日麻来と名とア注りりるはとふらぬ